

共に考え・備え・守る  
～「支え愛」で守る命と暮らし～



「ぼうさいこくたい」マスコットキャラクター  
Bちゃん

# ぼうさいこくたい

防災推進国民大会

## 2026 in 鳥取

### 出展者公募の御案内



開催日程：2026年10月17日(土)～18日(日)

開催会場：エスパック未来中心、鳥取県立美術館周辺



主催：防災推進国民大会2025実行委員会

(内閣府・防災推進協議会・防災推進国民会議)

協力：鳥取県・倉吉市





今年の  
テーマ

## 共に考え・備え・守る ～「支え愛」で守る命と暮らし～

### 【開催趣旨】

- 日本は、地震、津波、大雨、台風、火山噴火、豪雪等様々な自然災害の影響を受けやすい環境にあり、特に、近年の自然災害は激甚化・頻発化し、毎年、各地で甚大な被害が発生しています。また、南海トラフ地震や首都直下地震等大規模災害の発生が懸念されています。
- 我が国はこれまで、災害が発生する都度、被災地での課題を洗い出し、経験と教訓を踏まえて、災害対応を進化させてきました。
- 災害による被害を最小限に防ぐ事前防災や復旧・復興において、近年は行政による「公助」の取組だけでなく、一人一人が自分の身は自分で守る「自助」、さらに地域で助け合う「共助」の取組が進んでいます。令和6年の能登半島地震でも、発災当初から様々な支援の手が、被災地へと差し伸べられました。
- 災害から一人一人の命を守り、より良い復旧、復興を遂げるには、ハード・ソフト両面の対応が必要であり、特に、平時からの地域コミュニティ、企業、ボランティアを始めとする様々な主体による、人的、物的両面での事前の備えや連携が重要です。
- 昨年の能登半島地震では、新潟県でも多くの被害が発生しました。また、新潟県は、新潟地震、中越地震、中越沖地震、豪雨水害、豪雪、火山噴火等様々な災害を経験してきましたが、その度にそれらを乗り越え、復興してきました。
- 11回目の節目を迎える2026年のぼうさいこくたいでは、「共に考え・備え・守る～「支え愛」で守る命と暮らし～」をテーマに、中越地震等の様々な災害での新潟県の経験や教訓と、全国から集まっていた方々の知恵や知識を織り交ぜ、次世代へ伝えていくことで、災害への備えにしたいと思います。
- この「ぼうさいこくたい」を通じて、国民一人一人の防災意識がさらに向上し、人と人との結びつきや多様な主体の連携・協働がより強固なものとなり、我が国全体の防災力の向上につながっていくことを願っています。

- 名称 防災推進国民大会2026 in 鳥取
- テーマ 共に考え・備え・守る～「支え愛」で守る命と暮らし～
- 主催 「防災推進国民大会2026」実行委員会（内閣府・防災推進協議会・防災推進国民会議）
- 協力 鳥取県、倉吉市
- 開催趣旨 「自助・共助」、「多様な主体の連携」及び「地域における防災力の向上」を促進するため、国民の防災意識の向上、災害に関する知識や経験等の共有、防災に取り組む方々の連携構築を図る。
- 開催日時 2026年10月17日（土）10:30～19:30（予定）  
10月18日（日）10:30～17:30（予定）
- 開催会場 倉吉パークスクエア内施設  
エースバック未来中心（〒682-0816 鳥取県倉吉市駄経寺町212-5）  
鳥取県立美術館（〒682-0816 鳥取県倉吉市駄経寺町2-3-12）  
倉吉交流プラザ（〒682-0816 鳥取県倉吉市駄経寺町187-1）
- 対象者 防災に関心のある方、学びたい方
- 入場料 無料
- 出展タイプ セッション、ワークショップ、ブース展示、パネル展示、屋外テント展示、屋外車両展示、出展団体オリジナル企画を予定
- ウェブサイト <https://bosai-kokutai.jp/2026/>  
\* 過去の大会の概要も見ることができます。

倉吉パークスクエアとは？  
倉吉市にある文化・教育・レクリエーション施設が集まった広大な複合施設です。




## 会場マップ



## 交通アクセス

## ■ 飛行機

出発地	到着空港	所要時間	運行会社	便数
羽田空港	鳥取砂丘コナン空港	約1時間20分	ANA	1日5便
羽田空港	米子鬼太郎空港	約1時間20分	ANA	1日6便

「鳥取砂丘コナン空港」から

空港連絡バス

[「鳥取空港連絡バス」](#)鳥取空港～倉吉駅・青山剛昌2ふるさと館区間連絡バス / 倉吉駅まで約45分

「米子鬼太郎空港」から

空港連絡バス

[「米子空港連絡バス」](#)米子空港から米子駅 / 約25分

米子駅から鉄道（JR山陰本線 普通）で倉吉駅 / 約1時間

米子駅から鉄道（特急まつかぜ）で倉吉駅 / 約40分

## ■ 鉄道

出発地	所要時間	経路
岡山	約2時間40分	特急スーパーいなば(岡山駅) → 「鳥取駅」のりかえ → 山陰本線(米子・出雲市方面) → 「倉吉駅」下車
広島	約3時間30分	新幹線 → 「姫路駅」のりかえ → 特急スーパーはくと → 「倉吉駅」下車
関西	約3時間	特急スーパーはくと(京都、新大阪駅、大阪、三ノ宮、明石、姫路) → 「倉吉駅」下車
名古屋	約3時間50分	新幹線 → 「姫路駅」のりかえ → 特急スーパーはくと(姫路駅) → 「倉吉駅」下車
東京	約5時間30分	新幹線 → 「姫路駅」のりかえ → 特急スーパーはくと(姫路駅) → 「倉吉駅」下車

## ■ 車

地	所要時間	経路
岡山	約2時間	岡山自動車道 → 中国自動車道 → 米子自動車道 湯原IC → 国道313号線経由 → 関金温泉 → 倉吉市街
大阪	約3時間30分	【経路1】 中国自動車道 → 佐用JCT → 鳥取自動車道 → 鳥取西道路 → 山陰道 → はわいIC → 国道179号線経由 → 倉吉市街 【経路2】 中国自動車道 → 鳥取自動車道 → 鳥取西道路 → 山陰道 → 国道9号・313号経由 → 北栄IC → 北条湯原道路 → 倉吉IC → 倉吉市街 【経路3】 中国自動車道 → 院庄IC → 国道179号線経由 → 三朝 → 倉吉市街
広島	約3時間30分	中国自動車道 → 米子自動車道 湯原IC → 国道313号線経由 → 関金温泉 → 倉吉市街

## ■ 最寄り駅（JR倉吉駅）から

路線バス（市内経由線またはパークスクエア線）かタクシーで約8分前後

# 1：セッション

講演やパネルディスカッションを行うタイプです。



- 出展時間 **90分**
- 無償提供機材 マイク、プロジェクター、スクリーン、ステージ等備品  
マイク本数や備品内容は**会場により変わります**がその中で対応ください。  
追加する場合、有償となります。
- 出展方法 以下の**3通り**から選べます。ただしどの方法も**アーカイブ配信は必須**です。  
アーカイブ配信はフル視聴できるようにしてください。ダイジェスト版等は御遠慮ください。



## アーカイブ配信とは？

セッションの様子を撮影し、大会終了後にYouTube等のプラットフォームにアップロードの上、大会ホームページからリンクで視聴出来るようにします。この撮影とプラットフォームのアップロードまで出展者の作業となります。アップロード先のURLは**11/19(木)までに事務局まで提出**ください。

## S1：現地出展＋ライブ配信＋アーカイブ配信

現地会場の模様をwebでライブ配信し、大会ホームページからリンクでライブ視聴できるようにします。大会後はアーカイブ配信の手配が必要です。

- 通信回線 大会主催者側で用意しますが、有線or無線、速度等の回線スペックは主催者指定となります。
- 配信作業 配信プラットフォームのご準備と、撮影から配信までの記事準備・作業はいずれも出展者作業となります。
- オプション 専用回線の設置、機材のレンタル、技術スタッフの派遣等、ご希望の場合、有償で承ります。オプション備品の詳細は後日別紙でご案内いたします。

## S2：現地出展＋アーカイブ配信

現地会場での出展と、大会後のアーカイブ配信の手配を行います。

- オプション 機材のレンタル、技術スタッフの派遣等、ご希望の場合、有償で承ります。

## S3：オンライン出展＋アーカイブ配信

\* 出展したいけど現地に行けない団体にお勧めです。  
配信方法はP11参照

現地会場での出展は行わず、オンラインのみでセッションを配信する方法です。大会後はアーカイブ配信の手配を行います。

- 配信方法 配信システムの準備は機材から機材オペレートまで出展者作業となります。配信URLを
- 視聴方法 大会ホームページで参加者が視聴できるようにします。配信URLを**9/25(金)までに提出**ください。



## お願い事項

セッションに出展いただく場合は、以下の留意事項を遵守いただく必要があります。遵守していただけない場合は、出展決定後においても出展をお断りすることがあります。

\* 登壇者は2つ以上のセクター（コミュニティ、行政、学術研究団体、企業、NPO等）からお選びください。

\* 登壇者のジェンダーバランスに配慮し、登壇者の性別が偏らないようにお願いします。

## 2：ワークショップ

来場者が参加してワークショップを行うタイプです。



- 出展時間 **90分**
- 無償提供機材 マイク、プロジェクター、スクリーン、ステージ等備品  
マイク本数や備品内容は**会場により変わります**がその中で対応ください。  
追加する場合、有償となります。
- 出展方法 以下の**3通り**から選べます。

### W1：現地出展＋ライブ配信＋アーカイブ配信

現地会場の模様をwebで配信し、大会ホームページからリンクでライブ視聴できるようにします。  
大会後はアーカイブ配信の手配が必要です。

- 通信回線 大会主催者側で用意しますが、有線or無線、速度等の回線スペックは主催者指定となります。
- 配信作業 配信プラットフォームのご準備と、撮影から配信までの記事準備・作業はいずれも出展者作業となります。
- オプション 専用回線の設置、機材のレンタル、技術スタッフの派遣等、ご希望の場合、有償で承ります。  
\* アーカイブ配信はフル視聴できるようにしてください。ダイジェスト版等は御遠慮ください。



#### アーカイブ配信とは？

ワークショップの模様を撮影し、大会終了後にYouTube等のプラットフォームにアップロードの上、大会ホームページからリンクで視聴出来るようにします。この撮影とプラットフォームのアップロードまで出展者の作業となります。  
アップロード先のURLは**11/19(木)までに事務局まで提出**ください。

### W2：現地出展のみ

現地会場のみでの出展とし、アーカイブ配信の手配も必要ありません。

- オプション 機材のレンタル、技術スタッフの派遣等、ご希望の場合、有償で承ります。

### W3：オンライン出展のみ

\* 出展したいけど現地に行けない団体にお勧めです。配信方法はP11参照

現地会場での出展は行わず、オンラインでワークショップを開催します。大会後はアーカイブ配信の手配を行います。

- 配信方法 配信システムの準備は機材から機材オペレートまで出展者作業となります。
- 視聴方法 大会ホームページで参加者が視聴できるようにします。配信URLを**9/25(金)までに提出**ください。



### 3 : ブース展示

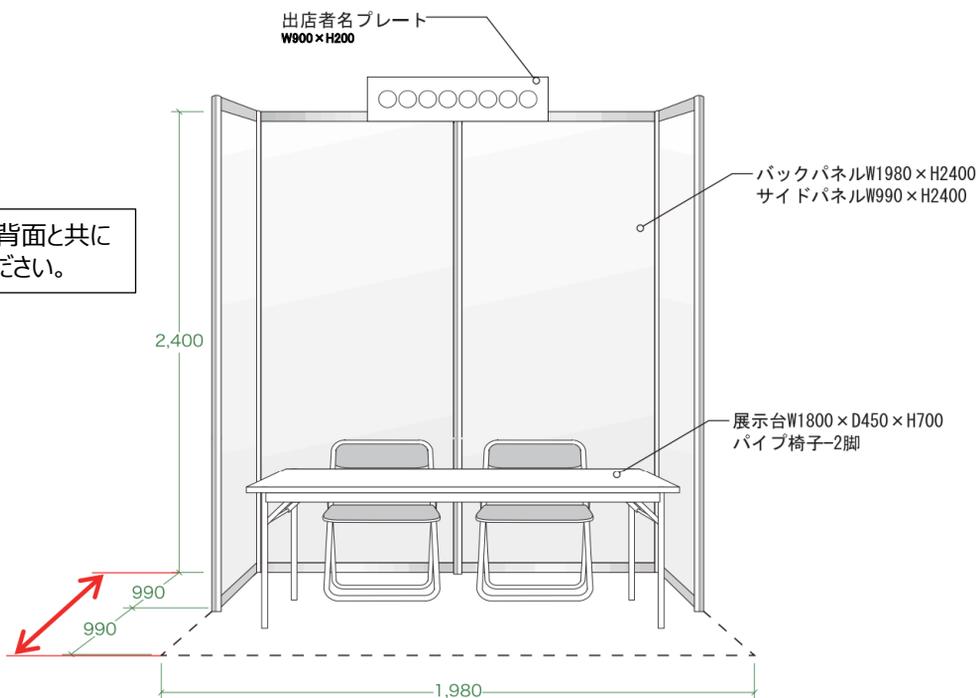
出展者がブースで来場者に防災活動を紹介するタイプです。



■ 出展時間 **開催期間中通しの出展**

■ 無償提供機材 コの字型ブース、出展者名プレート、長机1本、パイプ椅子2脚、電源（150w2口コンセント 希望者）、パネル吊り用チェーンフック（2本 希望者）

#### 【コの字型ブース仕様】



横壁も必ず設置します。背面と共に展示エリアとしてご利用ください。

■ 出展方法 以下の**2通り**から選べます。

#### B1 : 現地出展

現地会場のみでの出展とし、アーカイブ配信の手配も必要ありません。

オプション 機材・備品のレンタルをご希望の場合、有償で承ります。

#### B2 : オンライン出展

\* 出展したいけど現地に行けない団体にお勧めです。配信方法はP11参照

現地会場での出展は行わず、オンラインで防災活動を紹介します。大会後はアーカイブ配信の手配を行います。

配信方法 動画やプレゼンテーション資料を大会ホームページに掲載し、参加者が視聴できるようにします。配信URLを**9/25(金)までに提出**ください。



#### 御注意事項

ブース展示に出展いただく場合は、以下の留意事項を遵守いただく必要があります。

\* 基本的に常に説明者が在席してください。説明者が休憩等の際にも交代できる説明者も御参加ください。

\* 展示エリアはブースの内側に限られます。

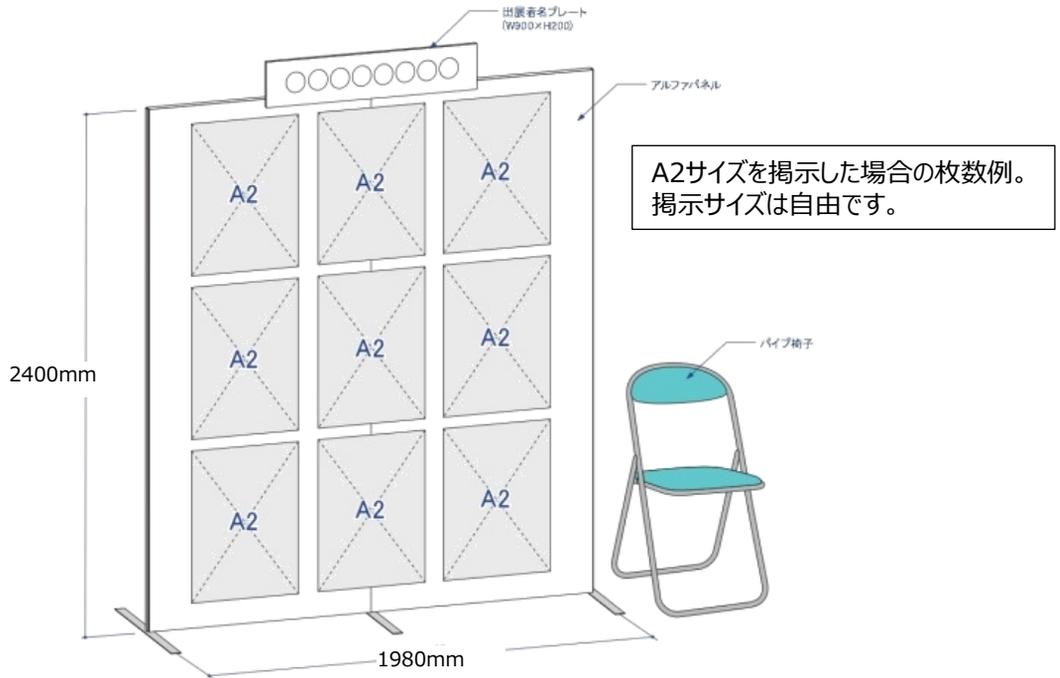
## 4：パネル展示

パネルに活動成果等を掲示し来場者に説明するタイプです。

- 出展時間 **開催期間中通しの出展**
- 無償提供機材 平面掲示パネル、出展者名プレート、パイプ椅子1脚、パネル吊り用チェーンフック（2本 希望者）



### 【平面掲示パネル仕様】



- 出展方法 以下の**1通りのみ**です。

### P：現地出展

現地会場のみでの出展とし、アーカイブ配信の手配も必要ありません。

- オプション 機材・備品のレンタルをご希望の場合、有償で承ります。



### 御注意事項

ブース展示に出展いただく場合は、以下の留意事項を遵守いただく必要があります。

- \* 基本的に常に説明者が在席してください。説明者が休憩等の際にも交代できる説明者も御参加ください。
- \* 展示エリアは展示パネル内に限られます。

## 5：屋外テント展示

屋外テントの展示で防災活動を紹介するタイプです。

- 出展時間 **開催期間中通しの出展**
- 出展サイズ 幅2.7m×奥行き3.6m（幅5.4m×奥行き3.6mテントを2団体で共有）



### 【テン仕様】



- 無償提供機材 上記仕様テント、四方幕、出展者名プレート、1800mm長机1本、パイプ椅子2脚、電源（150w2口コンセント 希望者）
- 出展方法 以下の**1通りのみ**です。

### OT：現地出展

現地会場のみでの出展とし、アーカイブ配信の手配も必要ありません。

オプション 機材・備品のレンタルをご希望の場合、有償で承ります。



### 御注意事項

展示内容によっては、御希望に添えない場合があります。

- \* 販売・飲食物の提供/試食/サンプリング・火気使用・発電機の使用・タープなど設営物の増設等は出来ません。
- \* 拡声機材やメガホンでテント外への拡声や音楽送出はできません。視聴はテント内で大音量はさけてください。
- \* 基本的に常に説明者が在席してください。説明者が休憩等の際にも交代できる説明者も御参加ください。



## 6：屋外車両展示

屋外で防災関係車両を展示し防災活動を紹介するタイプです。



■ 出展時間 開催期間中通しの出展

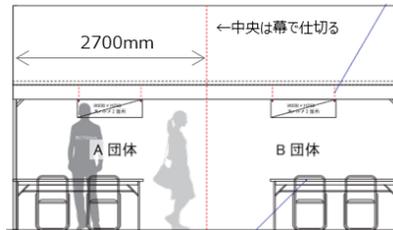
■ 出展サイズ 出展テントの脇に車両を展示します。

①テント：幅2.7m×奥行3.6m（幅5.4m×奥行3.6mテントを2団体で共有）

②予定車両展示エリア：展示場所で異なります（1.7m×4.7m～4m×7m）

**\*このサイズを超える車両も申請できます。  
展示の可否は運営事務局で判断します。**

### 【展示イメージ】



■ 無償提供機材 上記仕様テント、四方幕、出展者名プレート、1800mm長机1本、パイプ椅子2脚、電源（150w2口コンセント 希望者）

■ 出展方法 以下の**1通りのみ**です。

### OC：現地出展

現地会場のみでの出展とし、アーカイブ配信の手配も必要ありません。

オプション 機材・備品のレンタルをご希望の場合、有償で承ります。



### 御注意事項

展示内容によっては、御希望に添えない場合があります。P8のテント出展の御注意事項も遵守願います。

\* 大型車両は展示できない場合がありますが、申請の上、運営事務局の判断をお待ちください。

\* 車両台数は基本的に1台とします。二輪車や牽引車等はその限りではありません。

\* 車両の試走はできません。起震車などの稼働は可能です。



## 7：出展団体オリジナル企画

上記1～6に該当しない出展タイプです。

- 出展内容例
  - ☑防災コンサート
  - ☑エクスカージョン
  - ☑防災迷路等の防災アトラクション
  - ☑防災運動会
  - 等
  
- 出展時間 **企画内容による**
  
- 出展サイズ **企画内容による**
  
- 無償提供機材 会場用意の備品。机・イス等 \* 会場の仕様で御希望に添えない場合があります。
  
- 出展方法 **企画内容による**
  
- 申込方法 出展申込フォームに企画内容を詳しく御記載してください。



オンライン配信方法

出展タイプに関わらず、大会ホームページ内の団体紹介ページで配信されます。

【団体紹介ページ例】

プログラム

ほうまいくたい2024 > プログラム > セッション > So8

So8 セッション

土地を知り、土砂災害・地盤災害に備える

主催団体：(一社)防災学術連携体・日本学術会議  
協力団体：防災学術連携体委員会の63学協会

セッション (アークライ配信)

10/19 16:30-18:00

専門向け(学研系) 一般向け

土砂災害 防災教育

地球温暖化の進行に伴い、気象災害と地震災害が複合的に発生しリスクが高まっています。土砂災害や地盤災害等の地盤災害はこのような複合的原因により発生し、我々の命や生活に大きな影響を及ぼします。この災害を防ぐためには、土地の成り立ちや災害のリスクを人々がよく理解し、適切な対応をとることが重要です。本セッションでは、関連する専門の専門家を通して、一般の方にも分かりやすく防災についてお話をさせていただきます。

(LIVE)

Live event card for '土地を知り、土砂災害・地盤災害に備える' with date, time, and QR code.

ほうまいくたい「地盤災害に備える」セッション | 資料はこちらのポスターをご覧ください

メッセージ

地盤調査資料から読みとれる土地の正しい立ち、土砂災害に関わる地域の防災教育、地盤教育に欠かせない土砂災害、地形・地質・地盤情報と防災、無事地域における地盤調査利活しの活動、などの特集深いお話を期待してください。

防災への取組紹介

(一社)防災学術連携体は、自然災害の防災減災・災害復旧を対象に、平成28年に設立された学協会(現在63学協会)のネットワーク組織です。日本学術会議防災減災学術連携委員会と連携し、定期的に防災学術連携シンポジウム等を開催し、学協会間の連携促進と災害緊急時への対応に向けた活動を継続しています。日本学術会議は、我が国の人文・社会科学、生命科学、工学の全分野の科学者を門外に代表する機関です。

団体プロフィール

主催団体名 (一社)防災学術連携体・日本学術会議  
協賛者 (一社)防災学術連携体  
WEB https://janet-dr.com/

登壇者紹介

竹内 徹  
日本学術会議委員、防災減災学術連携委員会委員、東京工業大学教授、日本建築学会会長  
鋼構造、空間構法、耐震・制振・免震構法の研究を行う傍ら、これらを活用した構造物デザインを手がける。博士(工学)、技術士(建築)、構造設計一級建築士。

瀧岡 良介  
防災学術連携体代表理事、公益社団法人地盤工学会会長、宇都宮大学防災研究所建設設計センター主任・防災業務に専従者、理化学研究所、東北大学、徳島大学を経て現職。専門は地盤工学。最近の研究テーマは、陸域や地盤による地盤の崩壊災害、地盤の多相系解析など。博士(工学)。

石井 陽子  
大阪市立自然史博物館 主任学芸員  
自然史博物館学芸員。専門は第四紀地質学と博物館学。ポスターゲーマーやゲーミング試料を、博物館での展示や普及教育、博覧会等の中で活用する試みを実施している。

藤岡 達也  
防災教育協会理事、日本地学教育学会常務委員、近畿大学教授  
大阪府公立学校教諭、府教育委員会指導主事、上越教育大学附属中学校校長業務を経て現職。専門は環境教育・SDGs、科学教育・地学教育。主たる研究にSDGsと防災教育(行)。博士(学術)。

高橋 裕  
日本地学学会地盤教育専門委員、日本地球惑星科学連合教育検討委員会教育課程小委員会委員、地盤教育研究会理事、豊島岡女子学園高等学校教諭  
専門は地盤教育、都市社会地盤学。日本地学協会地学委員会(JpGU)の防災大会で防災・減災に関するイブニングセッションの代表コメンテーターを務めるなど防災教育にも力を入れている。

大会当日、団体紹介ページ内に配信画面を埋め込みます。

■ブース展示のオンライン配信注意点

団体紹介ページには元々動画や画像掲載コーナーがあります。配信内容がそれとかがぶらないようご注意ください。

Examples of online content for 'しぞ〜か防災かるた' and '国土強靱化の取組'.

動画コーナー

Video player for 'しぞ〜か防災かるた' with a play button.

画像入り団体紹介コーナー

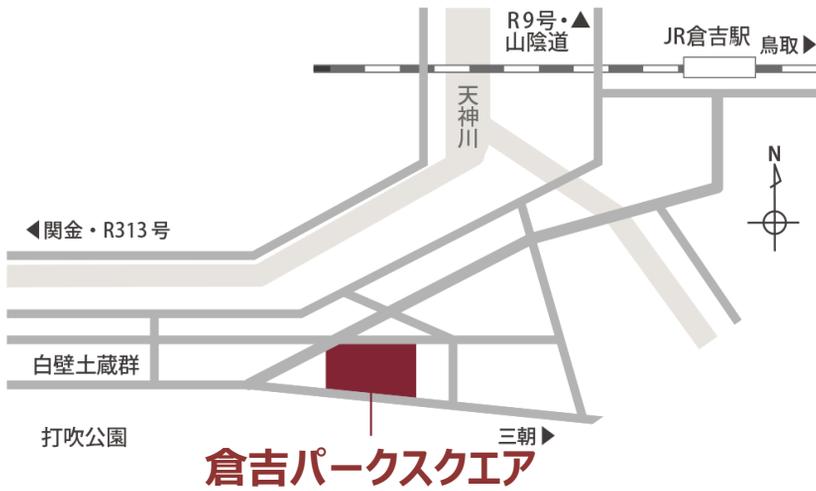
Image-based introduction for 'もしもから、いつもを守る' with a colorful illustration.

\* 会場・時間・出展数は現在の予定です。今後変更になる場合があります。

出展タイプ	現地出展	オンライン	合計
セッション	46	10	56
ワークショップ	42	6	48
ブース展示	88	20	108
パネル展示	50	0	50
屋外展示(テント)	36	0	36
屋外展示(車両)	24	0	24
出展団体オリジナル企画	3	0	3
<b>合計</b>	<b>289</b>	<b>36</b>	<b>325</b>

建物・出展エリア	階	会場名	公称席数	用途	枠	10/17(土)						10/18(日)			
						10:30~11:30	11:30~12:30	12:30~14:00	14:30~16:00	16:30~18:00	18:15~19:30	10:30~12:00	12:30~14:00	14:30~16:00	16:30~17:30
エースバック未来中心	1F	大ホール	シアター 1階902席 2階323席 3階278席	セッション(S)	10	S-01 オープニング セッション		S-02 ハイレベル セッション	S-04	S-05	S-06*	S-07	S-08	S-09	S-10 クロージング セッション
		小ホール	シアター307席	セッション(S)	6			S-11	S-12	S-13		S-14	S-15	S-16	
		セミナー ルーム1	スクール56席 (2人3人掛け)	セッション(S)	6			S-17	S-18	S-19		S-20	S-21	S-22	
	2F	セミナー ルーム3	スクール180席 (3人掛け)	セッション(S)	6			S-23	S-24	S-25		S-26	S-27	S-28	
鳥取県立美術館	1F	ホール	シアター60席 (脇机付き)	セッション(S)	6			S-29	S-30	S-31		S-32	S-33	S-34	
倉吉交流プラザ	2F	視聴覚 ホール	シアター150席	セッション(S)	6			S-35	S-36	S-37		S-38	S-39	S-40	
		第1 研修室	スクール63席 (3人掛け)	セッション(S)	6			S-41	S-42	S-43		S-44	S-45	S-46	
エースバック未来中心	2F	セミナー ルーム4	スクール30席	ワークショップ(W)	6			W-01	W-02	W-03		W-04	W-05	W-06	
		セミナー ルーム5	スクール30席	ワークショップ(W)	6			W-07	W-08	W-09		W-10	W-11	W-12	
		セミナー ルーム6	スクール30席	ワークショップ(W)	6			W-13	W-14	W-15		W-16	W-17	W-18	
鳥取県立美術館	1F	スタジオ1	大テーブルに 椅子8席	ワークショップ(W)	6			W-19	W-20	W-21		W-22	W-23	W-24	
		スタジオ2	大テーブルに 椅子16席	ワークショップ(W)	6			W-25	W-26	W-27		W-28	W-29	W-30	
		スタジオ3	大テーブルに 椅子16席	ワークショップ(W)	6			W-31	W-32	W-33		W-34	W-35	W-36	
倉吉交流プラザ	2F	第3 研修室	スクール30席 (3人掛け)	ワークショップ(W)	6			W-37	W-38	W-39		W-40	W-41	W-42	
エースバック未来中心	1F	アトリウム		ブース展示(B)	50			B01~50							
鳥取県立美術館	1F	ひろま		ブース展示(B)	18			B51~68							
		県民 ギャラリー		ブース展示(P)	20			B69~88							
		県民 ギャラリー		パネル展示(P)	50			P01~50							
屋外	第1 駐車場			屋外テント 展示(OT)	36			OT01~36							
				屋外車両 展示(OC)	24			OC01~24							
倉吉交流プラザ	2F	第1 研修室	スクール63席 (1机3人)	オリジナル 企画(OR)	1			OR							

\* 前回大会まではチーム防災ジャパンが主催する大交流会を開催。



**倉吉パークスクエア**

**倉吉交流プラザ**

- ・セッション
- ・ワークショップ
- ・オリジナル企画

**鳥取県立美術館**

- ・セッション
- ・ワークショップ
- ・ブース展示
- ・パネル展示



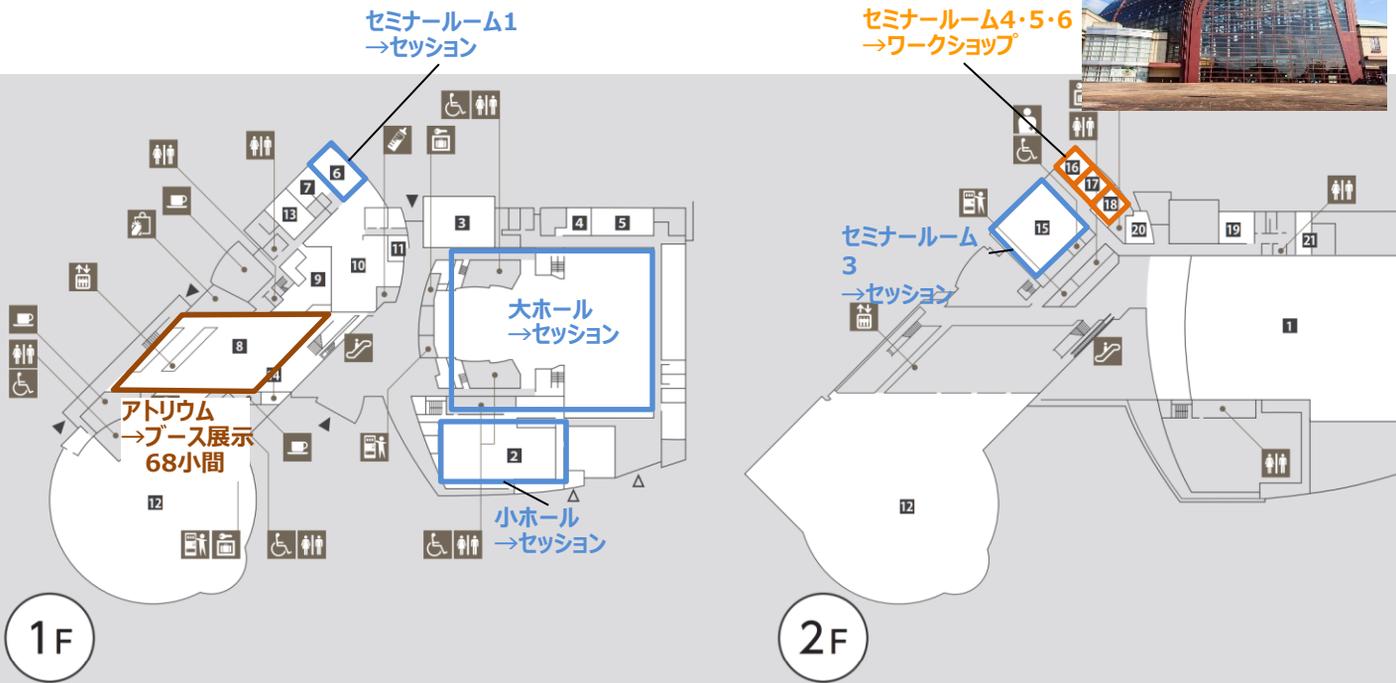
**エースパック未来中心**

- ・セッション
- ・ワークショップ
- ・ブース展示

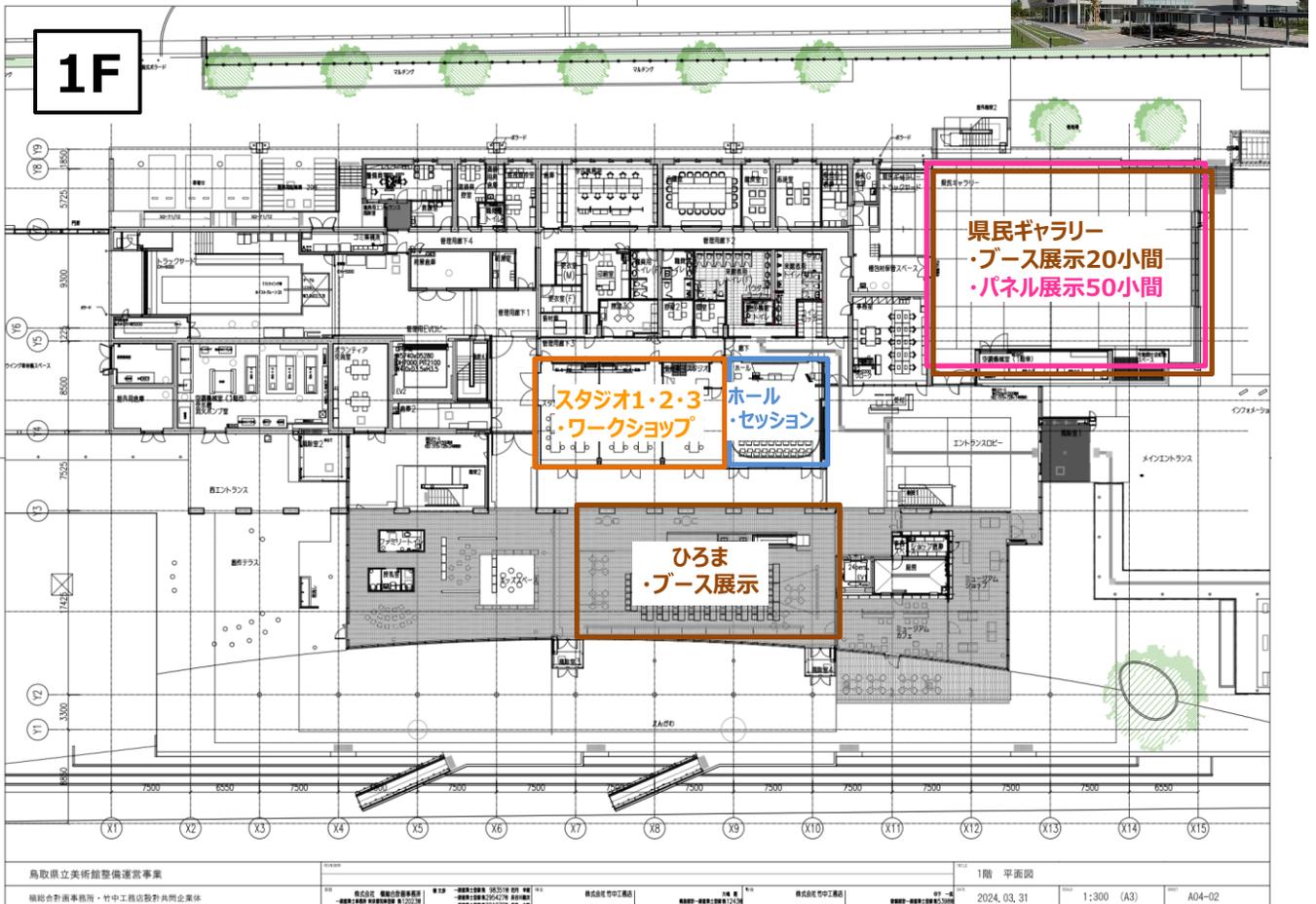
**第1駐車場**

- ・屋外テント展示
- ・屋外車両展示

エースパック未来中心



鳥取県立美術館



\* 2Fコレクションギャラリー1・2についても、展示スペースとして利用することが可能です。

倉吉交流プラザ



第1駐車場



## (1) 出展タイプ

屋内：「セッション」「ワークショップ」「ブース展示」「パネル展示」「オリジナル企画」

屋外：「テント展示」「車両展示」

\* 以上7タイプから**1団体1タイプの出展**とします。

\* 応募時に第3希望まで選べますが、実際の出展タイプは運営事務局で指定させていただきます。

## (2) 出展内容

「防災推進国民大会2026」は、「自助・共助」、「多様な主体の連携」及び「地域における防災力の向上」を促進するため、国民の防災意識の向上、災害に関する知識や経験等の共有、防災に取り組む方々の連携構築を図ることを大会の開催趣旨にしています。出展内容は、この大会の開催趣旨と大会テーマに沿ったものに限りま。

## (3) 出展資格

「防災推進国民大会2026」の趣旨に賛同する、防災等に関する活動や取組を実施している団体（公益法人、学校、大学、学術研究団体、企業、NPO、各種サークル 等）

## (4) 出展費用

出展タイプごとの「無償提供」の備え付けの備品及び会場に設置されているWi-Fiは原則無料です。出展会場によりその内容は異なります。それ以外の費用は、出展者側で御負担ください。

## (5) 申込方法

本書に記載している内容を御承諾の上、**出展申込フォームに必要事項を記入し、2026年4月13日（月）13時～5月15日（金）15時まで（予定）**に送信を完了してください。

出展申込フォームは、大会HP: <https://bosai-kokutai.jp/2026/>からアクセス可能です。



## (6) 出展の基準

1. 大会の開催趣旨と大会テーマ「共に考え・備え・守る～「支え愛」で守る命と暮らし～」に沿った出展内容となっていること
2. 公益性が高い出展内容であること
3. ダイバーシティやインクルーシブな視点を持った出展内容であること
4. 他セクターとの連携等「つながり」を意識した出展内容であること

以上4つの観点から、出展の可否につきまして判断します。

## (7) 出展場所

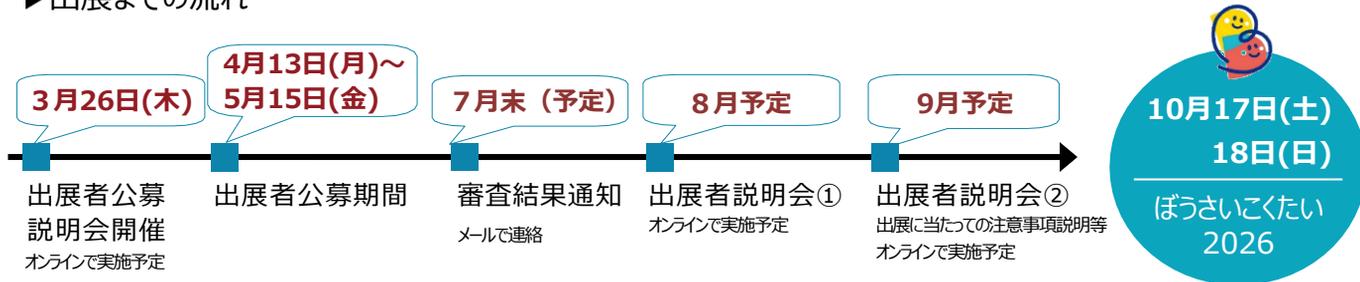
出展場所は、運営事務局が決定します。

なお、都合により、本稿で示された出展タイプごとの出展場所が変更になる場合があります。

## (8) 出展の決定

運営事務局で審査の上、**7月末まで（予定）**に出展の可否と出展タイプを通知いたします。

## ▶ 出展までの流れ



## ● 申込期間

- ・申込期間 4月13日(月) 13時～5月15日(金) 15時まで(予定)
- ・申込方法 大会ホームページの申込フォームより  
<https://bosai-kokutai.jp/2026/>



## ● 結果通知

申込内容を運営事務局で審査の上、出展の可否と出展タイプを通知いたします。

- ・通知日程 2026年7月末を予定
- ・通知方法 御担当者にメールで審査結果通知書を送付

## ● 出展者公募説明会

防災推進国民大会の趣旨、基本方針を説明します。

防災推進国民大会へ出展を検討されている団体は、原則として御出席ください。

\* 出展者公募説明会の申込

大会HPから：<https://bosai-kokutai.jp/2026/>よりお申し込みください。

- ・開催日程 2026年3月26日(木) 14:00～15:00
- ・開催場所 オンラインで実施予定

## ● 出展者説明会

防災推進国民大会の実施概要、出展に係る手続等を説明します。

出展可の決定の連絡を受けた団体は、原則として御出席ください。

## ◆ 第1回

- ・開催日程 2026年8月中予定
- ・開催場所 オンラインで実施予定

## ◆ 第2回

- ・開催日程 2026年9月中予定
- ・開催場所 オンラインで実施予定

## 問合せ先

## 大会趣旨に関するお問い合わせ

内閣府 政策統括官(防災担当) 付  
Tel : 03-5797-7922

## 出展に関するお問い合わせ

ぼうさいこくたい運営事務局  
【3月31日迄】電話 : 03-6277-6276 (平日10時-17時)  
mail : [bousaikokutai2025@toiwase.info](mailto:bousaikokutai2025@toiwase.info)  
【4月1日以降】未定。3月中にホームページで告知します

注意事項を遵守いただけなかったり、主催者の申し入れに従わない場合は、当該出展者に対しては、出展をお断りしたり、次年度以降の出展をお断りすることがあります。また、発生した費用の補填はいたしません。皆様の御理解、御協力をよろしくお願い申し上げます。

### <出展関係>

- 出展に当たりましては、本稿でお示した基準に従っていただく必要があります。企画内容が防災推進国民大会の開催趣旨・公序良俗・各種法令・施設管理者の定める規則に則ったもののみ出展を認めます。また、出展が決定した後主催者が適当でないと判断したものについては、出展をお断りする場合があります。
- 出展会場・場所、実施時間等は主催者が決定します。予め御了承願います。
- 出展料は無料ですが、オンライン出展の場合、配信にかかる費用は出展者に御負担いただきます。なお、会場備え付けの備品及び会場に設置されているWi-Fiは原則無料で利用できます。 ※御希望に沿えない場合もございます。
- 出展者による物販は禁止とします。特定の商品やサービスの販売を目的とした出展は行わないでください。企業等の皆様には、共助によるCSR活動等に関する出展をお願いします。
- ぼうさいこくたいのロゴにつきましては、特定の商品やサービスの販売目的では使用しないようお願いいたします。
- 製品安全検査に関する機関・団体（国民生活センター等）等による安全性への指摘があり、指摘事項の解消等が確認できない商品（空間除菌用品、オゾン発生器、次亜塩素酸水関連用品等）は展示できません。
- 火気の使用は禁止します。電気器具による加熱もできません。（専用車に備え付けられているような場合を除き）発電機の利用も原則として、御遠慮ください。飲食を御遠慮いただいておりますので、調理も御遠慮ください。
- ヘリウムガス等の風船の配布や装飾への使用は、禁止します。
- 出展者は、出展コマの一部又は全部を、出展者相互間や第三者に売買、譲渡、転貸、交換等することはできません。

### <主催者・出展者の責任>

- 主催者は、会場全般の管理について最大限の注意を払いますが、出展物の管理は、各自責任を持つものとし、盗難、紛失、火災、損傷その他不可抗力による損害については、主催者は、責任を負わないものとします。
- 主催者は、天災、悪天候その他不可抗力によって、本大会の開催を中止する場合があります。その場合、主催者は、これによって生じる損害、費用の増加、その他出展者に生じた不利益な事態について、責任を負わないものとします。また、借用備品代等の費用の返却はいたしません。
- 出展者は各自の費用負担と責任において、展示物、ブース内等の管理を行ってください。展示物の損傷や紛失、ブース内等における事故、搬入出時の事故その他人体や財物に関する事故が発生したときは、当該出展者の責任において解決するものとし、主催者はこれに対し一切の責任を負いません。
- 出展者は、出展者に責任が生じる事故・事件に対応した賠償責任保険に、加入してください。保険については、出展者が、必要な契約や措置を行ってください。
- 出展物の実演によって、他の出展者、周辺住民等から苦情が発生した場合や、会場の保全・秩序の維持や来場者の安全に支障があると認められた場合、主催者は出展者に、実演の中止や制限を求める場合があります。これにより発生した費用の補償はいたしません。

### <その他>

- 必要な回線設備や照明等は、出展団体の催しによって事情が異なる場合がありますので、御事情に応じて、有料オプションを利用したり、自前の御準備をお願いいたします。
- 事務局又は主催者が開催する説明会等には、原則として出席してください。
- 会場内では募金勧誘等の活動はできません。
- 事務局又は主催者が実施するアンケートに、必ず回答してください。
- その他御不明な点につきましては、運営事務局までメールでお問い合わせください。
- 会場の施設管理者への問い合わせや個別の現地見学は、お控えください。**ぼうさいこくたいに係る現地見学会は、8月頃に実施する予定です。**

**Q 1.同一の出展タイプで2つ申し込みをすることはできますか？また、1団体で複数の出展は申し込みますか？**

A 1.原則として、いずれもできません。なお、出展タイプは、第1希望から第3希望まで記載してください。原則として、同じようなメンバー・テーマで複数応募するのは御遠慮ください。

**Q 2.ブース展示や屋外展示で複数のブース（テント）を複数使用することは可能ですか？**

A 2.限られたスペースであるため、1ブース又は1/2ブースを想定しています。

**Q 3.セッション等（日付、時間、場所等）の枠の希望はできますか？**

A 3.日付、時間等については全体のバランスを見て運営事務局が指定します。原則として、日時・場所等の御希望は御遠慮ください。

**Q 4.出展に当たっての選定基準について教えてください。**

A 4.出展に当たっての基準はP.3（6）に記載のとおりです。なお、応募に当たっては、原則として開催2日間フルに御参加いただけるように御調整をいただければと思っております。また、どの出展形式で採用された場合であっても、採用された場合は御調整いただいて出展していただければと思っております。応募後の辞退は、御遠慮ください。

**Q 5.ワークショップやセッションの時間（90分）は、会場レイアウト等の準備及び片付けを含めての時間ですか。**

A 5.お見込みのとおりです。会場レイアウト等の準備及び片付けは、90分には含まれません。準備及び片付けは各セッションやワークショップ間の30分の間にさせていただくことを想定しています。出展者は、次の出展者が準備できるよう、セッション等の終了後15分以内に、原状に戻した状態で、次の出展者に明け渡すようお願いいたします。

**Q 6.ブース展示等は2日間通しの実施ですか。**

A 6.ブース展示、パネル展示及び屋外展示については2日間通しての出展をお願いします。

**Q 7.飲食はできますか。物販は禁止とのことですが、サンプリング・試食の無償提供をすることは可能ですか。**

A 7.原則として、指定された控室や休憩エリア等を除き、会場での飲食は御遠慮ください（大交流会を除く。）。無償サンプル等もその場で飲食しないようにお願いします。また、特定商品やサービスの販売を目的とする出展にならないよう御留意願います。

**Q 8.有償オプションについて教えてください。**

A 8.有償オプション（備品レンタル、撮影機材等）の詳細（種類、料金）については出展決定後にお知らせいたします。

**Q 9.過去の開催地について教えてください。**

A 9.防災推進国民大会の過去の開催地は、以下のようになります。

- 2016年（平成28年）東京都（文京区）
- 2017年（平成29年）宮城県（仙台市）
- 2018年（平成30年）東京都（江東区）
- 2019年（令和元年）愛知県（名古屋市）
- 2020年（令和2年）広島県（広島市）
- 2021年（令和3年）岩手県（釜石市）
- 2022年（令和4年）兵庫県（神戸市）
- 2023年（令和5年）神奈川県（横浜市）
- 2024年（令和6年）熊本県（熊本市）
- 2025年（令和7年）新潟県（新潟市）

## 防災推進国民大会の運営事務局は、御登録いただいた個人情報を 下記のとおり適正に取り扱います。

### (1) 個人情報利用目的

御登録いただいた個人情報（以下「個人情報」という。）は、防災推進国民大会への出展申込、各種運営業務、出展者への緊急時の御連絡、内閣府からのお知らせ（大会後も含む。）、アンケート調査や報告書作成に必要な場合に使用します。なお、これらの範囲を超えて使用することはありません。

### (2) 個人情報の共同利用

個人情報は、上記の利用目的のため大会事務局で利用させていただきます。また、一部の個人情報を上記の利用目的のため外部業者及び協力会社に委託して利用することがありますが、その場合も適切な管理を行うように業務委託先の監督を行います。

### (3) 個人情報の第三者提供

法令の規定等や来場者及び公衆の生命、健康、財産等の重大な利益を保護する場合を除いて、個人情報を第三者に提供することはありません。

### (4) 個人情報の開示、訂正、抹消等

個人情報は、本人又は本人の認めた代理人からの請求で、正当な理由のあることを確認できた場合に限り、所定の手続きに基づき照会、訂正及び削除を行います。ただし、運営上最低限必要な個人情報は削除できません。

### (5) 個人情報のお預かりについての同意、不同意

本説明について御同意いただく場合に限り、出展申し込みをしていただくことができます。御同意いただけない場合は、出展申し込みを行うことができません。

## ●大会中の撮影（ビデオ、写真）については下記のルールに従ってください。

①肖像権や個人情報の取り扱いに注意してください。

「勝手に撮影されない権利」「勝手に公開されない権利」

「有名人等が自分の画像を勝手に商業利用されない権利」

②被写体に人物が入る場合は、対象者に撮影許可を取ってください。

特に、未成年者の場合は保護者の承諾が必要です。

③撮影する場合は、各出展者ごとに定めた腕章等の目印を必ず着用してください。

## ●運営事務局による撮影（ビデオ、写真）があります。

大会記録とクロージングの振り返り映像のために、運営事務局のカメラマンが撮影を行います。

撮影が不可の団体はカメラマンに申し出てください。

振り返り動画の撮影は、対象団体に事前にご連絡します。

出展申込は、大会HPからお願いします。（右記QRコードから大会HPにアクセス可能）



ぼうさいこくたい2026 出展申し込みフォーム		提出方法：オンラインフォーム 申込締切：2026年5月15日（金）15:00まで
主催団体名（出展者名として公開します）		
団体区分	<input type="checkbox"/> ①実行委員会関係（内閣府・防災推進協議会構成団体・防災推進国民運動構成団体） <input type="checkbox"/> ②行政機関・特殊法人等 <input type="checkbox"/> ③大学・国立研究開発法人・学術研究団体 <input type="checkbox"/> ④民間会社 <input type="checkbox"/> ⑤NPO <input type="checkbox"/> ⑥学生サークル <input type="checkbox"/> ⑦その他	
団体構成員数		
団体の概要と共助・CSRの防災活動の歴史（100字以内）		
出展テーマ（出展タイトルとして公開します）		
出展の概要と取り上げる共助・CSR活動の内容（200文字以内。出展内容として公開します） * 物販、特定商品販売、飲食、調理、加熱不可		
第1希望の出展タイプ（必須・1つ選択）	<input type="checkbox"/> 01:セッション <input type="checkbox"/> 02:ワークショップ <input type="checkbox"/> 03:ブース展示 <input type="checkbox"/> 04:パネル展示 <input type="checkbox"/> 05:屋外テント展示 <input type="checkbox"/> 06:屋外車両展示 <input type="checkbox"/> 07:オリジナル企画 <input type="checkbox"/> 08:オンライン・セッション <input type="checkbox"/> 09:オンライン・ワークショップ <input type="checkbox"/> 10:オンライン・ブース展示	
第2希望の出展タイプ（必須・1つ選択）	<input type="checkbox"/> 01:セッション <input type="checkbox"/> 02:ワークショップ <input type="checkbox"/> 03:ブース展示 <input type="checkbox"/> 04:パネル展示 <input type="checkbox"/> 05:屋外テント展示 <input type="checkbox"/> 06:屋外車両展示 <input type="checkbox"/> 07:オリジナル企画 <input type="checkbox"/> 08:オンライン・セッション <input type="checkbox"/> 09:オンライン・ワークショップ <input type="checkbox"/> 10:オンライン・ブース展示	
第3希望の出展タイプ（必須・1つ選択）	<input type="checkbox"/> 01:セッション <input type="checkbox"/> 02:ワークショップ <input type="checkbox"/> 03:ブース展示 <input type="checkbox"/> 04:パネル展示 <input type="checkbox"/> 05:屋外テント展示 <input type="checkbox"/> 06:屋外車両展示 <input type="checkbox"/> 07:オリジナル企画 <input type="checkbox"/> 08:オンライン・セッション <input type="checkbox"/> 09:オンライン・ワークショップ <input type="checkbox"/> 10:オンライン・ブース展示	
<b>01セッション/08オンライン・セッションを選んだ場合</b>		
出展方法	<input type="checkbox"/> 1:現地出展+ライブ配信+アーカイブ配信 <input type="checkbox"/> 2:現地出展+アーカイブ配信 <input type="checkbox"/> 3:オンライン出展+アーカイブ配信	
予定登壇者人数		
登壇者の名前・肩書き	名前： 肩書：	
集客見込人数		
<b>02ワークショップ/09オンライン・ワークショップを選んだ場合</b>		
出展方法	<input type="checkbox"/> 1:現地出展+ライブ配信+アーカイブ配信 <input type="checkbox"/> 2:現地出展のみ <input type="checkbox"/> 3:オンライン出展のみ	
予定登壇者人数		
登壇者の名前・肩書き	名前： 肩書：	
集客見込人数		
<b>05屋外テント展示を選んだ場合</b>		
展示物の内容	メーカー： 車種名： トン数：	
<b>06屋外車両展示を選んだ場合</b>		
展示車両車種	メーカー： 車種名： トン数：	
展示車両単体のサイズ	全長： mm 幅： mm 全高： mm 重量： kg	
展示時に展開する特殊車両や牽引物がある場合、その概要と展示状態のサイズ	概要： 全長： mm 幅： mm 全高： mm 重量： kg	
牽引		
展示車両画像 * 特殊車両や牽引物の場合は展示状態の画像		
<b>03ブース展示05屋外テント展示06屋外車両展示を選んだ場合</b>		
電源150wについて * 原則として発電機の利用不可	<input type="checkbox"/> :電源を使用する（150w以上を希望の場合、希望電力と用途を記載： w 用途：「 」） <input type="checkbox"/> :電源を使用しない	
<b>全団体へのご質問</b>		
現地での運営者の人数 * 登壇者や見学者は除く		
協力団体名		
他セクターと連携		
主催団体名		
主催団体住所	〒	
主催団体担当者名① * 必ず主催団体所属の方が担当してください		
部署名		
TEL		
E-mail		
担当者名② * 主催団体以外の方は社名等所属も明記		
部署または所属名		
TEL		
E-mail		
担当者名③ * 主催団体以外の方は社名等所属も明記		
部署または所属名		
TEL		
E-mail		
緊急連絡先（開催日に連絡のつく携帯電話番号）		
ホームページURL		
過去のぼうさいこくたい参加実績	<input type="checkbox"/> 第1回2016(東京) <input type="checkbox"/> 第2回2017(仙台) <input type="checkbox"/> 第3回2018(東京) <input type="checkbox"/> 第4回2019(名古屋) <input type="checkbox"/> 第5回2020(広島) <input type="checkbox"/> 第6回2021(釜石) <input type="checkbox"/> 第7回2022(神戸) <input type="checkbox"/> 第8回2023(横浜) <input type="checkbox"/> 第9回2024(熊本) <input type="checkbox"/> 第10回2020(新潟)	
キーワード(2つまで)	<input type="checkbox"/> 地震・火山 <input type="checkbox"/> 土砂災害 <input type="checkbox"/> 風水害 <input type="checkbox"/> 関東大震災100年 <input type="checkbox"/> 科学・技術 <input type="checkbox"/> 災害情報 <input type="checkbox"/> 自助・共助 <input type="checkbox"/> 地域防災・コミュニティ防災 <input type="checkbox"/> 避難・避難所 <input type="checkbox"/> ボランティア <input type="checkbox"/> 災害教訓・伝承 <input type="checkbox"/> 防災行政 <input type="checkbox"/> 企業防災 <input type="checkbox"/> 医療・福祉 <input type="checkbox"/> 都市・建築・住宅 <input type="checkbox"/> 災害廃棄物 <input type="checkbox"/> 備蓄・グッズ <input type="checkbox"/> 防災教育 <input type="checkbox"/> ゲーム <input type="checkbox"/> ペット <input type="checkbox"/> 国際 <input type="checkbox"/> ジェンダー・ダイバーシティ <input type="checkbox"/> インクルーシブ <input type="checkbox"/> その他（ ） * その他を選択された場合、記載のキーワードがパンフレット等に反映されない場合があります。	
参加対象(2つまで)	<input type="checkbox"/> 1: 専門家向け（学術界） <input type="checkbox"/> 2: 企業関係者向け <input type="checkbox"/> 3自治体職員向け <input type="checkbox"/> 4: 一般国民向け <input type="checkbox"/> 5: 学生向け <input type="checkbox"/> 6: 子供向け	
来場車両台数	「出展が決定した場合、会場付近で駐車が必要となる車両の想定台数を記載（ ）台」 ※会場付近に出展者用の駐車場を用意することを検討しており、必要台数の算定に当たり参考とする数値でお聞きするもので、駐車場の用意を確約するものではありません。 ※登壇者等を除く出展者自身が必要とする想定台数を回答してください。	
備考（出展タイプ、出展場所、出展日時等の指定は御遠慮ください。）		
出展の決定については2026年7月末日まで運営事務局より御連絡予定です。		